

Main racing program table with columns for race numbers (18 to 1), race names (e.g., トーキョーキングダム), horse names, jockeys, trainers, and various performance metrics.

東京 11 発走

発走 40 秒 負担重量 既 厩舎

手名 乗成 賞金 条件 質金 総賞金

馬主名 生産牧場 最高時速 1600 着順 1800 以上 1700 以下 2000

距離別勝利 千六百 三式六以上 千六百 三式六以上 千六百 三式六以上

地方成績 兄弟馬

第67回 安田記念 (G1) 農林水産省賞典

芝1600 東京 1.31.33 58歳 24年6月3日 推定タイム 馬1.32秒 人1.34秒

出走間隔 成績 重賞成績

コース別 勝利回数 左芝 右芝 東京芝 芝重 勝利

柏木の単連 (Baku no Danren) - A detailed analysis of the horse Baku no Danren, including its racing history, performance trends, and a prediction for the upcoming race.

本紙の見解

香港のマイル路線はハイレベル。そのトップに位置する...

府中歓迎のビューティー

ビューティーオンリーは、モリス引退後の日本勢相手なら...

確定後情報

WIN56 東京 馬単 12⇒15 12⇒18 15⇒5 12⇒14 12⇒16...

1 トーキングドラム

斎藤誠師「胸を借りるにはいい状態。臨んでいい状態。臨んでいい状態。臨んでいい状態。」

2 デイサイファ

小島太師「今週の追い切りのあとも落ちまきがある。昨年との差のない走りを見て、この相手とどこまでやれるか。」

3 サンライズメジャー

濱田師「前に馬を置いて脚をためたかった。内枠は好材料。リズム良く行ければ、直線は伸びてくれると思う。」

4 アンピシヤス

音無師「この距離なら折り合いはつく。ただ、脚質から他力本願なところがあるからね。最終は確実に伸びて来たら、せめて平均に流れてくれれば。」

5 コンテントメント

サイズ師「カイバ良い良く、競馬場へ移動後も体重を落とすこともなく良い状態。気温が高めなのは香港で慣れているし、気分良く調教をこなした。」

6 レッドファルクス

尾関師「極端な枠ではなかった。その点は良かった。今週ピシッと追ったので硬さが心配だったが、金曜の感触では先週末よりいくらかマイルのこと。」

7 グレターロンドン

大竹師「枠順に関しては、特にこだわりのないと思う。末脚が生かせる東京はいいと思う。あとは、GIの独特な雰囲気は飲まないようにしたい。」

8 エアスピネル

笹田師「前回はこの馬も32秒台上の上がりを使った悲観する内容は無い。GIの厳しい流れに。」

3連複 5 12 15 12 15 18 8 12 15 12 14 15 5 12 18 5 8 12 14 8 12 18 5 8 12 14 18

過去の実績 16 15 6 12 5 12 14 10 コース適性 15 7 14 4 10

9 ロンギングダンサー

田村師「脚質的に枠順はあまり気にしてなかった。中1週も続いても疲れはないが、GIともなると甘くはないだろう。」

10 クラレント

橋口慎師「水曜は単走で馬な元気が体も締まっている。東京千六はベストの条件。前々のレースで持ち味を生かしたい。」

11 ブラックスピネル

音無師「前走はボジションが後ろ過ぎた。上がりは最速だけに、もう少し前で流れに乗ればいい。今年に入りずっと調子がいいし、自分の力を出せるようならいい競馬ができる。」

12 ビューティーオンリー

モリス師「金曜朝は非常に力強い状態で力が感じられた。オンとオフの切り替えができる馬で追い切り後はリラックス。香港に比べ馬が走りやすくなった。時間が長い点も心配はない。」

展開 内 外 1 16 17 13 16 18 5 10 11 12 14 17 9

平均ペース 4.7 98.3 16.4 6.2 12.4 785 137 67.4 98.7 23.1 11.0 16.0 24.0 36.0 14.7 23.1 6.5 7.9 6.4 7.2 27.0 72.6

【評価】2月にこの舞台で8回を下し重賞勝ち。4着の前走も上がりは最速、うまく立ち回れば巻き返しの可能性。

13 ロジチャリス

国枝師「このメンバーに入ってから、馬も自信を深めたと思う。直前も実戦に近い追い切りができたし、相手うんぬんより万全で挑めるのが何より。完成の域に達したの今は期待大。」

14 サトノアラジン

池江寿師「前点でも使ったが体が引き締まった点でも使った上積みが見込める。馬場や枠順に左右されがちな、跳びが大きい外から気持ちよく脚を使う形が理想なので、この枠は歓迎。このまま晴天が続けば。」

15 イスラポニー

栗田博師「ひと味違う前走の勝ち方に、馬も自信を深めたと思う。直前も実戦に近い追い切りができたし、相手うんぬんより万全で挑めるのが何より。完成の域に達したの今は期待大。」

16 ログタイプ

田中剛師「半信半疑の状態でもかかわらず、異質な展開に導いたのデキ。勝った去年よりもさらにこの手がたえががある。」

馬番連複オッズ 1 822 2 463 3 132 4 34.7 5 102 6 114.9 7 14.9 8 98.3 9 108 10 20.5 11 23.3 12 16.4 13 145 14 27.7 15 6.2 16 145 17 23.3 18 10.9 19 12.4 20 173 21 40.9 22 16.9 23 30.9 24 78.4 25 109 26 134 27 11.0 28 67.4 29 20.8 30 23.1 31 68.7 32 28.5 33 6.5 34 23.1 35 98.7

【評価】2月にこの舞台で8回を下し重賞勝ち。4着の前走も上がりは最速、うまく立ち回れば巻き返しの可能性。

17 ヤングマンパワー

手塚師「GIでの力関係が鍵だが、位置を取れる馬なので不利なく自分の力はきっちり出せる。スローのヨーイドンでは分が悪いだろうが、前走で併せてのしぶとさを生かせれば。」

18 ステファアノス

藤原英師「前走は四角の手応えが良かったのでいけるかと思はれた。放牧後少し緩むので中間は既に調整。いつも全力を出すが、今回は少し緩むので、何かGI馬に導いてあげたい。」

19 エアスピネル

音無師「前走はボジションが後ろ過ぎた。上がりは最速だけに、もう少し前で流れに乗ればいい。今年に入りずっと調子がいいし、自分の力を出せるようならいい競馬ができる。」

20 エアスピネル

音無師「前走はボジションが後ろ過ぎた。上がりは最速だけに、もう少し前で流れに乗ればいい。今年に入りずっと調子がいいし、自分の力を出せるようならいい競馬ができる。」

スタップ予想 1 トーキ 2 デイサイ 3 サンライズ 4 アンピシヤス 5 サトノアラジン 6 ロジチャリス 7 グレターロンドン 8 エアスピネル 9 クラレント 10 ブラックスピネル 11 イスラポニー 12 ビューティーオンリー 13 ロジチャリス 14 サトノアラジン 15 イスラポニー 16 ログタイプ 17 ヤングマンパワー 18 ステファアノス

勝負の一手 郡和之 東京11R サトノアラジン 昨年11RマイルGI④⑤着。一見すると大レースでは善戦止まりだが、ともに直線は馬込みに入っている。ストライドが大きく綺麗な馬で、外をスムーズに回した際の爆發力は昨年のGI戦の内容が物語る通り。中間はレース8日時から坂路入りを再開。結果、余力を残しての参戦も吉に。



小本曾大祐

今開催からクラスが再編成されています。降級馬には逆らいつらいので、まずは未勝利戦から2Rのフェスティバルから。前走は直線モタレ、追えず入線。というより手綱を引いてゴールインと参考外の戦。殿に近い位置から、ひとマクリで追いついた前走が、見せ場十分の末脚。能力は高い馬、気性の不安は初プリンカーの効果に期待して、単勝から勝負。

藤本貴久の

「頭きき」



東京10R レッドアフレイム

テニスサークルが経験者らしき男が素人女性にウンチク披露。トップ選手のサーブは300キロ超え！即、検索：歴代最速でも263キロだ！この嘘つきめ！「直線さばきつらくスムーズさ欠くも小差。改めて」



大川浩史

超スローのいいところ

▼今年の日本ダービーはまさかの千メートル通過63秒2。しかし超スローにもいいところはあって、馬が傷みにくい。JRAは「細く長く」が推奨されるレース体系なので、ダービーで死力を尽くしたりすると、長い目で見てトクではない。近年では千メートル通過60秒を切った時の勝ち馬(ディープ

競馬人情 吉川良

ウインズ横浜の近く、大岡川のほとりのバーに、マサシというバーテンがいた。

「生きていて、なんにもオモシロくない」と嘆くから、「競馬でも見に行くかい」と、おれが中山競馬場へ誘ったのだ。2014年の皐月賞の日である。

競馬場への電車で、おれが血統の話をした。父と母と、母の父が書いてあるのは、競馬が血統の戦いだからとか。

しばらく競馬新聞を覗んでいたマサシが、「おれはイスラポニータの単勝というのを買う」と言うのだ。

どうしてと聞いたら、「母がイスラコジーンで、母の父がコ

《成績欄に前半3F時計》

成績欄の通過順の右横に「各馬の前半3ハロン通過時計」を表記しております。各馬のタイム力や力の比較検討に役立てていただければ幸いです。なお、レースの流れは、馬体重の横に「H」ハイ、M平均、S「スロー」のそれぞれマル囲み表記で示してあります。

また、千メートルのレースについては、前半2ハロンの時計を表記しております。また、障害戦や一部の公営転馬については、計測できませんので省略しております。

プリランテ・ワンアンドオンリー・ドゥラメンテ)はその後GIを勝てず、②着馬もフェノーメノしかGIを勝っていない。

他のダービー馬(オルフェーヴル・キズナ・マカヒキ)もオルフェーヴル以外は微妙だが、海外遠征のダメージだと思う。

▼千メートル通過59秒6のダービーで②着だったイスラポニータ(東京11R)はその後GI未勝利だが、ハイペースのダービーで好走しながら無事だったことが、まず素晴らしい。そして復活を思わせる前走内容。ようやくチャンスが巡ってきた。

ジン。おれ、養護の出身だからな」と。

母子家庭で育ったマサシは8歳のとき、母を病気で失い、養護施設で育った。つまり孤児院育ちで、母の父コジーンと孤児院をダジャレでつなげたのだ。

皐月賞でイスラポニータの単勝1点勝負をしたマサシは、うれしすぎて泣きそうだった。ダービーでも単勝1点勝負で2着、くやしくて泣きそうだった。

それからずうっとイスラポニータの単勝1点勝負をしていたマサシは、2016年6月、病魔に襲われ、29歳で死んでしまった。

6月4日の夜、マサシを知る人が5人集まり、マサシ1年祭の酒をのむ。安田記念で、おれ、イスラポニータの単を買う。馬単は⑮―⑥、⑮―⑱の2点。